東京電力福島第一原子力発電所事故の収束・検証に関する当面の取組のロードマップ

平成23年5月17日
原子力災害対策本部

取組事項	＜ステップ1 （7月中旬を目途）＞ ▼（現時点：5月17日）	＜ステップ2 （3～6カ月程度※）＞ ※ステップ1終了後	中期的課題
東京電力「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」における目標	放射線量が着実に減少傾向となっている	放射性物質の放出が管理され、放射線量が大幅に抑えられている	
1. 国による支援・安全性の確認			
（1）原子炉の冷却	窒素封入・冷却状態の安全性確認／炉心状態の解析		
	冷却方法の安全性及び環境影響確認 ＞ 冷却状態の監視		
	建屋モニタリングのためのロボット導入支援		
	原子炉建屋開口部開放に際しての環境への影響評価		
（2）使用済み燃料プールの冷却	無人ヘリの活用・プール内サンプリングの促進		使用済燃料、破損燃料の取り出し、処分方法の安全性確認
	使用済み燃料取出・移送に関するプランの検討		
	代替冷却設備の安全性確認 ＞ 代替冷却設備の設置・運転状況の監視		
（3）放射性物質で汚染された水（滞留水）の閉じ込め、保管・処理・再利用	水処理システムの水収支バランスの確認／監視		
	高レベル汚染水処理システムの導入支援／安全性確認 ＞ 高レベル汚染水処理システムの設置・運転状況の監視		
	集中R/W建屋への高レベル汚染水移送の安全性確認 ＞ 移送後の保管状況の監視 ＞ 集中R/W建屋から恒久設備への移送実施の確認		
	高レベル汚染水貯蔵タンクの安全性確認 ＞ 同タンクの設置・貯蔵状況の監視		
	建屋内の汚染水の排除・処理状況の確認		高レベル汚染水処理後の廃棄物管理に係る安全性確認
	メガフロート導入・移送の円滑化支援		
	海水淡水化設備の安全性確認 ＞ 海水淡水化設備の設置・運転状況の監視		
（4）地下水汚染の拡大防止	地下水汚染拡大防止対策・設備・実施状況の確認		
	地下水遮蔽工法の確認		地下水遮蔽工事実施状況の確認
（5）大気・土壌での放射性物質の抑制	飛散防止剤の検討・導入支援		
	原子炉建屋カバリングの設計・導入支援／安全性確認 ＞ 建屋カバー設置工事実施状況の確認		建屋コンテナ設置の安全性確認
	がれき撤去のためのロボット導入支援		
（6）余震対策	津波対策の確認 ＞ 津波対策実施状況の確認		
	4号機プール健全性、補強方法の確認 ＞ 4号機支持構造物設置工事実施状況の確認／各号機の補強方法及び工事実施状況の確認		
	多様な放射線遮蔽対策の確認 ＞ 多様な放射線遮蔽対策実施状況の確認		
（7）作業環境の安全確保、生活環境・健康管理の改善	線量計・防護服等の情報収集・導入支援／作業員の被ばく、作業安全の管理体制の監視		
	作業員の生活環境改善のための検討促進／健康管理の強化・管理体制の確認		
2. モニタリングの実施	環境モニタリング強化計画：航空機・走行サーベイ	関係機関による体系的なモニタリングの実施（空間、土壌、海水中、海底土壌）	
	モニタリングポスト	線量測定マップ作成 ＞ モニタリング結果の評価、月2回の頻度でマップを公表	
	海域モニタリング	積算線量推定マップ作成 ＞ モニタリング結果の評価、月2回の頻度でマップを公表	
	土壌等サンプリング	土壌濃度マップ作成	
		農地土壌/教育施設/食品・水道水中の環境モニタリング等の実施	
3. 国際協力	海外からの専門家受入・資機材提供等に関する協力促進／放射性物質の排出・管理に関する国際通報の強化		
4. 事故の調査・検証	日本政府／IAEAによる調査 ＞ IAEA閣僚会議		
	事故原因等の調査・検証		